

3D-CAD 構想設計講座

SOLIDWORKS 実践編

製品開発の現場では、はじめに製品全体の構想とあわせてレイアウトを決め、各部品を順次設計していくトップダウン設計の手法が一般的で、図面を手描きしていた時代からこの手法が最も良く使われています。

3D-CADを使う場合も同様の手法で製品開発が行われますが、2D-CADと異なるのは、組立図(アセンブリ)と部品図(部品モデリング)の作成をほぼ同時に進める点で、3D-CAD特有の設計思考とスキルが必要となります。

この講座では、簡単な機構を持つ製品の設計演習を通して、3D-CADを使った3次元構想設計の手法を学び実践的な使い方を習得します。

2017. 9/14 木・15 金

時 間 / 9:00~17:00 (全2回・14時間)

対象者 / 機械製品・加工・組立等の設計技術者で3D-CAD設計担当者
または3D-CADモデリング講座を受講した方 (3D-CAD経験者)

受講料 / 26,000円 (消費税込)

講 師 / 高橋 和樹 氏 [3Doors株式会社 代表取締役]
(SOLIDWORKSソリューションパートナー)

募集人数 / 6名

会 場 / 庄内産業振興センター 研修室

申込方法 / 裏面の「受講申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。WEBサイトでもお申し込みができます。

申込締切 / 9月5日(火)

※研修器材の数に限りがありますので、原則として1社で受講できる人数を3名様までとします。
また、申込者数が規定に達しない場合、講座を中止することがあります。

